

団が活躍

(学童野球)
(ミニバス)

馬頭オーキッドが関東大会へ



馬頭ラッキーが学童軟式野球大会県大会初優勝

5月17日から清原球場などで開催された高円宮賜杯第28回全日本学童軟式野球大会栃木県予選で、馬頭ラッキースポーツ少年団が優勝しました。馬頭ラッキーは初戦から順調に勝ち進み、決勝戦では強豪の東ピクシーズを1対0

の接戦で制し、見事県大会初優勝を飾りました。

昨年の同大会でベスト8、関東学童秋季大会県予選では準優勝、今年に入ってから、県北学童大会で優勝、ガストンカップ栃木選手権でベスト8になるなど、着実に実力を上げてきました。

創団14年目で初めての全国大会出場。選手はもちろんのこと、指導者や保護者も一丸となって、チームを盛り上げてきた結果と言えます。

8月9日から水戸市で開催される全国大会では、全国の強豪相手に奮闘してくれることでしょう。



小林将翔主将と小森浩二監督

全員野球でがんばります！

栃木県代表として、一戦必勝を目指します。

馬頭ラッキーメンバー紹介

背番号	選手名(数字は学年)	守備
10	小林 将翔 (主将)	捕手
1	小森 翼	投手
0	水井 祐輔	捕手
3	大久保 峻	内野手
4	稲沢 太希	内野手
5	菊池 貴晃	内野手
6	永岡 政典	内野手
11	田角 理沙	内野手
13	大久保 芽衣	内野手
7	水井 巧	外野手
8	深澤 俊希	外野手
9	成田 圭佑	外野手
12	益子 奈緒矢	外野手
14	平塚 貴弥	外野手
15	小川 拓馬	外野手
16	田角 浩樹	外野手
17	星 裕太	外野手
18	田辺 慎太郎	外野手
19	鈴木 涼真	外野手
20	阿部 鷹平	外野手
21	五味 澗 将	外野手
22	露久 保尚人	外野手
23	益子 香菜子	外野手

馬頭ラッキー県大会までの足跡

地区予選

4月26日	1回戦	9対2	小川那珂クラブ
4月26日	準決勝戦	17対0	烏山クラブ
4月27日	決勝戦	5対3	こぶしフェニックス

県予選

5月24日	2回戦	7対0	阿久津スポーツ(高根沢町)
5月24日	3回戦	9対2	北光スポーツ(鹿沼市)
5月25日	準々決勝戦	2対1	今二ブルーソックス(日光市)
6月7日	準決勝戦	5対4	芳賀東クラブ(芳賀町)
6月7日	決勝戦	1対0	東ピクシーズ(宇都宮市)

スポーツ少年

馬頭ラッキーが全国大会、

馬頭オーキッドが県スポ少交流大会初優勝

6月8日から第28回栃木県スポーツ少年団ミニバスケットボール交流大会が県内の各体育館で行われ、那珂川町から出場した馬頭オーキッドが優勝しました。

馬頭オーキッドは初戦から順調に勝ち上がっていきまし。6月15日、西方町総合文化体育館で行われた決勝戦は、

下野市のJBCと対戦し、第4クォーターまで10点リードしていましたが、相手の反撃にあい、終盤追いつかれてしまいました。しかし、全員が一丸となって最後まで守り切り、37対36で初優勝を手にしました。

7月26、27日の2日間、わたって宇都宮市で開催される

第27回関東ブロックスポーツ少年団交流大会へ向け、練習に一層磨きをかけていきます。



田代清美監督の話



3年前から本格的に練習に励んだ結果が実った。昨年はあと一步のところまで涙をのんだが、今年はまとまりのあるチームだし、うまく伸びてくれた。有言実行で関東大会に臨みたい。

田村綾香キャプテンの話



決勝戦は1点差よりもっと引き離したかったけど、初優勝できてうれしかった。関東大会は皆さんの声援に応えられるよう、がんばります。



馬頭オーキッドメンバー紹介

背番号	選手名	学年	守備
4	田村 綾香		センター
5	石井千菜美		フォワード
6	市川 莉加		ポイントガード
7	近藤 有紀		フォワード
8	田代 美佳		ガード
9	鈴木 希		ガード
10	薄井咲雪美		フォワード
11	郡司 朋香		センター
12	郡司 彩奈		ガード
13	新野 千優		ガード
14	車 明香里		
15	車 若加菜		
16	菊池 理香		スモールフォワード
17	藤浪 史帆		
18	薄井 智尋		

馬頭オーキッド県大会までの足跡

6月8日	1回戦	81対24	鹿沼東光(鹿沼市)
6月8日	2回戦	76対44	城山東(宇都宮市)
6月14日	3回戦	72対33	下原(日光市)
6月14日	準々決勝戦	36対21	ドリームガールズ(栃木市)
6月15日	準決勝戦	57対31	大沢(日光市)
6月15日	決勝戦	37対36	JBC(下野市)